

ふくしい 社会福祉

2016
11
No.421

目次

特集
2~3p

困りごとを地域で早期発見・『生き心地』の良いまちづくりを目指して
～「ご近助拠点づくり推進モデル事業」の取組みレポート～



ご近助拠点づくり推進モデル事業 坂井市社協「いっふく茶屋」の様子

4p まち・ひと・キラリ☆
大野市 安川 勲さん・美浜町 加藤 義一さん

5p 第六十三回 福井県社会福祉大会
こちら経営相談室です！

6p 社協 TOPICS
平成28年度「福井県ボランティア作文コンクール」入賞作品決定

7p サキドリ情報

8p 寄付寄贈
「介護の日」および「福祉人材確保重点実施期間」
ふくし広報コンテスト2016入賞団体決定

困りごとを地域で早期発見・『生き心地』の良いまちづくりを目指して

「ご近助拠点づくり推進モデル事業」の取り組みレポート

福井県社協では、平成27、28年にかけて、身近な地域で暮らしの問題を早期に発見し、住民のネットワークで問題解決に取り組む仕組みを検討するため、「ご近助拠点づくり推進モデル事業」を県下3市町社協との協働で実施しています。

今号では、本事業での取り組み内容や経過を報告します。

平成27年度の介護保険制度改正では、暮らしの中で生じる複雑で多様な生活課題の解決に、地域住民の主体的な参加や協力が期待されています。

そこで、県社協では、大野市社協、坂井市社協、美浜町社協をモデル社協に指定し、次の取り組みをすすめています。

①ご近助拠点の開設

さまざまな問題の早期発見と、住民のネットワーク拠点となる「ご近助拠点」を開設する。

②ご近助コーディネーターの設置

ご近助拠点にコーディネーターを配置し、地域の区長、民生委員、福祉委員などの関係者からの情報収集や困りごと相談の受付、地域の助け合い活動等を支援する。

③ご近助会議の開催

コーディネーターや民生委員、福祉委員などの関係者が参加し、困りごとの共有、問題解決の検討、解決に向けた助け合い活動の企画等を行う。

大野市社協・春日野町内会の取り組み

「場所」ではなく「人」を拠点に

《取組みの概要》

大野市社協では、市内の春日野町内会をモデル地区に選定しています。コーディネーターは区長が担い、副区長、民生委員、福祉委員、保健福祉推進員の計8名で「ご近助会議」を開催しています。

同地区では、「ご近助拠点を「場所」ではなく「人」と捉えています。ご

近助会議メンバーが地域行事毎に各家庭を訪問し、行事の案内とともに困りごとや家庭の状況を把握していきます。また、地域の行事や活動を通じて、住民のつながりを土台にした困りごとの早期発見にも努めています。

《成果》

登下校時の児童見守り活動の中で、子ども様子から世帯の困りごとを発見し、市役所や学校での対応



こいのぼりイベント

につなげたり、家庭で眠っているこいのぼりを集めて公園に掲揚して、地域のつながり意識の向上や世代間交流を図っています。

また地域自主防災活動では、町内の要支援者を把握する福祉マップ作りの後、要支援者の情報共有と支援者の支援行動をまとめる図上訓練を行うなど、防災と福祉を組み合わせた活動も行っています。この活動を通じて地域住民に対して市の要支援者登録を促すなどの成果もあげています。

《今後の方針と課題》

大野市社協では、今後これらの取り組みを市内の各町内会に広げていく方針ですが、地域の特性をふまえた拠点やコーディネーター、協力者等の人材の確保、ネットワークづくりをどうすすめていくかが課題となっています。



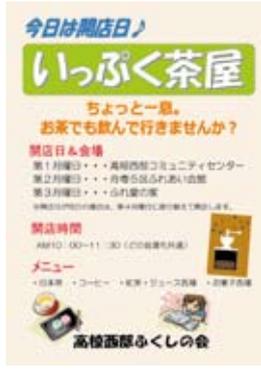
防災図上訓練

坂井市社協・高椋西部地区の取り組み

《複数の自治会エリアで 困りごとを把握》

《取組みの概要》

坂井市社協では、9つの町内会を持つ高椋西部地区をモデル地区に選定しています。市社協理事、地区ふくしの会（地区社協）役員、福祉委員の計3人がコーディネートを行い、地域のボランティアの協力のものと、ご近所拠点となる3か所の「いっぷく茶屋」を設置しています。



いっぷく茶屋チラシ

こちらから活動が始まります。その会話の中からボランティアやコーディネーターが困りごとやその芽を聴きとつていきます。その後、介護予防の体操や法話のビデオ上映会などを実施するなどして、話しやすく、飽きのこない場づくりに取り組んでいます。

また、地区ふくしの会の役員、民生委員、福祉委員、まちづくり協議

会関係者等の参加のもと、ご近所会議を開催し、いっぷく茶屋で得られた困りごとなどの情報をもとに、問題解決に向けた検討を行っています。

《成果》

これまでの取り組みで、コミュニティバスの不便さを把握し、区長会を通じて市役所に提言したり、冬の雪かきが困難な世帯を把握し、区長が助け合い活動を区民に呼びかけて除雪するなどの成果も得ています。

《今後の方針と課題》

坂井市社協では、事前の声掛け等により今後も多くの地域住民の参加を図ることとしており、困りごとなどの情報収集の強化や来年以降の活動継続に向けた仕組みづくりなどが課題となっています。

美浜町社協・河原市区の取り組み

《空き家で住民の相互交流を》

《取組みの概要》

美浜町社協では、町中心部の河原市区をモデル地区に選定しています。区内で空き家となっていた「河崎さんち」をご近所拠点とし、町社協評議員や民生委員、福祉委員3名、老人クラブの家庭相談員、婦人福祉協議会委員の計7名で構成する「福祉委員会」のメンバー全員がコーディネートを行っています。

河崎さんちでは、コーディネートター、町社協職員が関わり、週3回（平日午後）喫茶サロンを行い、自由な時間での参加を促しています。



河崎さんち

訪れた住民との何気ない会話などの中から困りごとを把握するだけでなく、カラオケ会、麻雀、折り紙会など個人の嗜好を踏まえた場づくりを行いながら、地域住民のつながりを深めています。

《成果》

把握した困りごと等については、喫茶サロン終了後にご近所会議を開催し、コーディネーター同士で共有しながら解決方法を探っていきます。

これまで、地域で接点がなかった気がかりな障がい者世帯について、挨拶や声掛けから取り組みを始めたおり、閉じこもりがちだった高齢者へのカラオケ会への参加呼びかけをきっかけに、今では常連の参加



喫茶サロンの様子

者となって閉じこもりが解消されているなどの効果も出ています。

《今後の方針と課題》

最近では、男性高齢者のつながり向上を目的に筋力維持講座を始めたたり、コーディネーターと町社協職員の協働による高齢者世帯等への訪問相談も企画されていますが、コーディネーターと町社協職員の役割分担や河崎さんちの維持管理にかかる業務のすすめ方などが今後の課題となっています。

県社協では3か所の関係者に助言者を加えて、事業の進捗や課題を共有する推進会議を年2回開いています。

会議では情報共有に加え、取り組みを他の市町や地区に広めていく上でのポイントについても議論し次のとおり整理しています。

- ◎事業開始前に、区長や民生委員、福祉委員等の理解を得ること
- ◎事業を継続して長年実施すること（継続することで、住民の認知、理解が得られ、風土も醸成される）
- ◎地区に主体的に関わるコーディネーターおよび協力者（区長、民生委員、民生委員等）がいること。特に区長の存在や役割が重要になる。
- ◎地域や世帯の課題についてコーディネーターや協力者が敏感であること

今後、市町社協職員向けの報告会を開催しながら、平成29年度以降における他市町での展開方策やイメー



まち・ひと・キラリ☆

キラリワード

身近な地域での助け合い(ご近助)活動

今回のまち・ひと・キラリでは、ご近助拠点づくりモデル事業(2,3頁)でコーディネーターを担っていただいているお2人の方を紹介します。



大野市

安川 勲さん (72歳)

《活動内容》

安川さんは、大野市春日野町内会で12年間区長を務めています。特に保健福祉活動に力を入れ、町内会内に立ち上げた「セーフティネットとねぎ沢」を中心に、多くの住民の参画を得て、登下校時見守り活動やふれあいサロン活動を始めとする多様な活動を展開しています。

中でも、福祉マップづくりでは、副区長、民生委員、福祉委員、保健福祉推進員などの関係者とともに、町内地区にひとり暮らし高齢者や災害時要支

援者をマーケティングし、関係者間での情報共有にも努めています。さらに、今年度の防災訓練では昨年の図上訓練で情報共有した避難困難者に対して「災害時避難支援プラン対応訓練」を市防災防犯課・市社協の協力のもとで実施し、避難困難者十六名を一次避難場所まで車椅子で避難誘導するなど、防災と福祉を一体化した取り組みを行っています。

また、高齢者配食事業として年2回、事前に申し込みのあった高齢者に食事をお届けしていますが、同時に聴き取りを通じて状況把握も行っています。

さらには、町内広報紙発行にも取り組んでおり、町内への連絡事項や活動内容を安川さんが写真で見やすくまとめています。

《活動への想い》

これらの取り組みは、町内会活動のキーワード「互近助力」を高めることを意図しています。安川区長は、「飽きずに」「忘れずに」「疲れずに」地域活動を継続していくことが、助け合いの風土を作ることにつながる。「町内会にこれまであまり関わっていない住民にも少しでも関わってもらうこと、そのための声かけを丁寧に行うことが

大事である」と話されています。現在は町内住民の1/3の人が地区で何らかの役割を担っていたり、公園清掃のために自主的に草刈機を購入し協力する有志がいるなど、安川さんの長年のリーダーシップのもとで、地域住民がそれぞれの役割と意欲を持って地域のために活動しています。



美浜町

加藤 義一さん (74歳)

《活動内容》

加藤さんは現役時代に教員を務めており、定年後は美浜町社協の評議員、福祉委員としてこれまで14年にわたって同地区のリーダー的役割を担っています。

町社協から依頼された福祉委員は、当初は、前任の福祉委員から引き継いだ役割を担っていましたが、その後「就任したからには」との熱意から、2つの独自の取り組みを始めました。

1つは、区内向けの「福祉だより」の発行です。福祉だよりは福祉にかぎらず生活の知恵なども盛り込み、加藤さん自身が編集して毎月1日に必ず発行しています。他の福祉委員とともに毎月福祉だよりを持って各家庭を訪問し、近況や福祉ニーズを把握しています。

2つ目は、おしゃべりサロンの実施です。それまでふれあいサロンが年4回実施されていましたが、そのサロンよりも緩やかに、気軽に集まることのできる場として、週1回実施することにしました。

福祉だよりで「情報を伝え・収集し、おしゃべりサロンで「集まる場」をつくる。加藤さんと福祉委員1名で運営にあたり、毎回5〜10名の参加を得ています。

《活動への想い》

これらの取り組みを、加藤さんは他の福祉委員とともに14年間欠かさず実施しています。加藤さんは、「どんな取り組みもまず認知されなければいけない」、「認知されるためには急がず長年継続して実施することが大事である」と話されています。こうした長年の地道な取り組みで、今では、福祉だよりを心待ちにしている住民や第1号から保存している住民もいるなど、活動が地域に浸透し、なくてはならないものとなっています。

今回の安川さん、加藤さんの話からは、長年継続して実施することで住民の理解や大きな支持が得られていることがわかります。また、「地域を良くしたい」、「地域の人と共に助け合って暮らしたい」という強い熱意が感じられ、社協としてもこうした方々とともに、誰にとっても「生き心地の良い」まちづくりをすすめていきたいと考えています。

第六十三回 福井県社会福祉大会

10月8日(土) 福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)にて、「第63回 福井県社会福祉大会」を開催しました。

本大会は、永年にわたり社会福祉の推進に貢献された方々に感謝の意を表するとともに、県内の福祉関係者が福祉課題に対する相互理解を深めることを目的に開催するものです。

式典では、県内の福祉向上に貢献された民生委員児童委員など9部門199名および16団体、また共同募金運動に尽力された個人15名および3団体に対し、清川会長より表彰状



を授与しました。

この他、福井県ボランティア作文コンクール、ふくし広報コンテストの入賞者・団体への表彰を行いました。

また、式典終了後には、「ご近所の底力、あなたの力で街が輝く」をテーマにフリーキャスターの堀尾正明氏にご講演いただきました。

講演では、堀尾氏の番組で取り上げた地域での課題解決に向けた取り組みを事例に挙げ、住民同士が一体となって課題に取り組むことの大切さをお話いただきました。



シリーズはこちら経営相談室です！

社会福祉施設経営相談員が、事業運営や経理業務のポイントを解説します。

社会福祉法人会計基準の特徴

社会福祉法人会計基準は、企業会計と異なり、「①支払資金勘定による資金収支計算管理が行われている」、「②児童、障害、高齢それぞれの事業運営に係る**運営費運用通知**に基づく行政指導がある」という特徴があります。また、社会福祉法人は、公的資金を基に事業運営が行われているため資金運用についても行政指導を受けます。指導内容の中心は、通知内容に示される条件を満たすことにより固定化された資金用途について、弾力化を認め資金の流動化を図っています。

《老発第188号》特別養護老人ホームにおける繰越金等の扱い等について

この通知の対象施設：介護保険法に定める指定介護老人福祉施設の指定を受けた施設。
社会福祉法人が行う指定居宅サービス事業等もこの通知の対象となります。

資金運用について

資金用途については、原則として制限を設けませんが、次に掲げる経費には充てることができません。

1. 収益事業に要する経費
2. 法人外への資金流出（貸付を含む）に属する経費
3. 役員報酬など実質的な余剰金の配当と認められる経費

運用上の留意点

資金運用のパターンと条件	資金の繰入（損益取引）ができる条件		資金繰替使用の条件
「事業活動資金収支差額」に資金残高が生じ、かつ「当期資金収支差額合計」に資金不足が生じない範囲内	「当期末支払資金残高」に資金不足が生じない範囲内		

社会福祉施設経営相談室 TEL：0776-24-2347 お気軽にご相談ください。

平成28年度「福井県ボランティア作文コンクール」入賞作品決定

福井県社会福祉協議会では、『つなぐれボランティアの輪』推進運動を展開し、さまざまな事業を実施しています。

このコンクールは、その事業の一つとして、作文を通じて、県民の皆様のボランティア活動への関心や参加意欲を一層高めてもらうことを目的に平成9年度から実施しており、今回が20回目となります。

今年度も「ボランティア活動の経験から得たこと・感じたこと」「ボランティアについての自分の思い・考えていること」をテーマに517点のご応募があり、厳正な選考の結果を経て、次の皆さんが入賞されました。

入賞作品は、ホームページよりご覧いただけます。▶ <http://volunt.f-shakyo.or.jp/>

小学生の部：67点 中学生の部：352点 高校生の部：76点 一般の部：22点 (敬称略)

最優秀賞				
小学生の部	『私のボランティア活動』	福井市一乗小学校	6年	伊与生吹
中学生の部	『成長できたこと』	越前市万葉中学校	3年	山口夏奈
高校生の部	『ボランティアについての自分の思い』	福井県立武生工業高等学校	1年	北畑和哉
優秀賞				
小学生の部	『目には見えない心のふれ合い』	坂井市立大関小学校	5年	水澤 零
中学生の部	『人との関わり』	南越前町立南条中学校	2年	奥村 心音
高校生の部	『私がボランティア活動で感じたこと』	敦賀気比高等学校	3年	石川 いづみ
一般の部	『ボランティア活動から教えられた事』	鯖江市		笠島 眞理子
入選				
小学生の部	『小さいころからボランティア』	福井市宝永小学校	3年	恩地利奈
	『一人でごみひろい』	福井市鶉小学校	4年	清水 瑛太
	『なくてはならないもの』	勝山市立北郷小学校	6年	笠松 光稀
中学生の部	『はじめてのボランティア』	越前町立常磐小学校	1年	為国 奈々子
	『ボランティアの経験から感じたこと、得たこと』	福井市明倫中学校	2年	高嶋 由季
	『子供達の存在』	鯖江市中央中学校	2年	山岸 千華
高校生の部	『ボランティアについて』	越前市南越中学校	3年	山田 愛純
	『社会の中でのボランティア』	永平寺町松岡中学校	2年	高嶋 倫平
	『人の力になるということ』	啓新高等学校	2年	池田 和香奈
一般の部	『ボランティアで学んだこと』	啓新高等学校	2年	吉田 紅七海
	『ボランティア』	啓新高等学校	3年	山本 菜都実
	『元気をもらったボランティア活動』	啓新高等学校 通信制	2年	酒井 聡志
一般の部	『ボランティアを通して』	美浜町		山崎 希
	『私の体験から』	若狭町		四本木 宣昭

学 校 賞

池田町立池田小学校

鯖江市鯖江中学校

「福井県ボランティア作文コンクール 20周年記念事業 開催のお知らせ」 ～入賞者が語る『ボランティア今昔物語』～

平成9年に開始した福井県ボランティア作文コンクールが今年度20年目を迎えます。奮ってご参加ください。

開催日時 平成28年11月20日(日) 13:30～16:00(受付 12:30)

会場 福井県立歴史博物館 講堂、ホワイエ(福井市大宮)

申込方法 参加無料 どなたでもご参加いただけます。

プログラム

12:30	13:30	13:40		15:30	16:00
受付	プロローグ	トークセッション	休憩	トークセッション	閉会
展示コーナー… アクティブ・シニア活動紹介、福井県ボランティア作文コンクール入賞作品展示、 県民の笑顔をつなぐボランティアの輪フォトモザイク展示					

- プロローグ… 20年の時間軸の中で審査風景や過去のコンクールの受賞作品を映像でご紹介します。
- トークセッション… 入賞者が当時から振り返りボランティア活動についての想いやエピソード、さらに未来について、等身大の視点で意見交換を行います。

コーディネーター 内 慶瑞氏 (金城大学 教授)

ゲストコメンター 矢納 正人氏 (福井テレビジョン放送株式会社 嶺南支社長)

【申込先・問合せ先】

福井県ボランティアセンター TEL: 0776-24-2339 FAX: 0776-24-0041 <http://volunt.f-shakyo.or.jp/>

サキドリ情報

社会福祉法人制度改革に備えるセミナー、あります。

■ 社会福祉法人制度改革対応セミナー（後期）

期 日	平成 28 年 11 月 28 日（月） 13:00～16:30
場 所	福井県自治会館（福井市西開発）
対 象	県内社会福祉法人の役職員（300名）

■ 社会福祉施設経営実務セミナー

期 日	平成 28 年 12 月 9 日（金） 10:00～16:00
場 所	福井県自治会館（福井市西開発）
対 象	県内社会福祉法人の役職員他（150名）

問合せ先：総務施設課 施設サービスグループ
社会福祉施設経営相談室
電話：0776-24-2347

第5回

ふくいチャリティーアート展



日時 平成28年11月18日(金)～21日(月)
9:30～17:00（最終日は15:30まで）

会場 福井放送会館5階
福井カルチャーセンターホール
（福井市大手）

県内にゆかりのある名士・作家の方から寄贈された書・絵画・陶工芸品などを展示し、入札にて頒布します。本作品頒布の収益は、子どもの健全育成・自立支援に向けた事業に活用させていただきます。



問合せ先：総務施設課 総務グループ
電話：0776-24-2339

受講生募集!!!

アクティブ・シニア養成講座スタート

地域ふれあいサロン活動支援者養成講座のご案内

元気高齢者のみなさんが地域で楽しく集い、円滑なコミュニケーションや健康維持につながるサロン活動の担い手を育成するため、レクリエーションの技術やプログラムづくり等について学びます。

対象者 県内在住のおおむね55歳以上の方で、講座修了後にボランティア活動を希望される方

講師 福井県レクリエーション協会 レクリエーション・コーディネーター 辻岡 世紀子氏
福社レクリエーション・ワーカー 栗田 民恵氏

日 時 第1回目 平成28年11月24日(木) 13:30～16:30
第2回目 平成28年11月29日(火) 13:30～16:30
第3回目 平成28年12月8日(木) 13:30～16:30
第4回目 平成28年12月14日(水) 13:30～16:30
第5回目 平成28年12月20日(火) 13:30～16:30

会 場 鯖江市勤労青少年ホーム 2階 軽運動室（鯖江市水落町）【第1・3・4回目】
鯖江市健康福祉センター 1階 多目的ホール（鯖江市水落町）【第2・5回目】

問合せ先：地域福祉課 生きがい長寿グループ 電話：0776-24-2433

11月は「介護の日」および「福祉人材確保重点実施期間」です!

11月11日は、



介護の日。

「介護の日」(11月11日)とは

介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者および介護家族を支援するとともに、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日として、定められたものです。

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけて覚えやすく、親しみやすい語呂合わせとなっています。

また、11月4日～17日までは「福祉人材確保重点実施期間」として設定され、関係機関が連携して、福祉・介護サービスの意義の理解を一層深めるための普及啓発および福祉人材の確保・定着を促進するための取組みを行っています。

今年度の取組み一覧は、

県健康福祉部長寿福祉課のホームページまで
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kourei/jinzai.html>

寄付・寄贈

9月14日(水)

寄付金 100,000円

寄付者 一般社団法人 生命保険協会福井県協会 (福井市)

贈呈先 社会福祉法人 大日園 (勝山市)



一般社団法人 生命保険協会福井県協会様

9月14日(水)

贈呈者 一般社団法人 生命保険協会福井県協会 (福井市)

エコキャップ 274,931個

贈呈先 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会

※寄贈いただきましたキャップは、リサイクルし、その収益金で海外の子どもたちにワクチンを提供する「ふくいエコキャップ運動委員会」に寄付



一般社団法人 生命保険協会福井県協会様

社会福祉事業の発展のために活用させていただきます。

ふくし広報コンテスト2016入賞団体決定

県内の社会福祉法人・特定非営利活動法人等の広報力の強化を通じた社会福祉活動の一層の普及啓発を推進するため、昨年に引き続き「ふくし広報コンテスト2016」を開催いたしました。



最優秀賞

部門Ⅰ

主にサービス利用者やその家族等の読者を対象に法人等が発行している紙媒体の広報誌

写真を中心に構成されており、苑の状況を伝える工夫がされている。

最優秀賞 社会福祉法人 ほのぼの苑 「ほのぼの」

優秀賞 社会福祉法人 森田福祉会 「わたぼうし」

審査員特別賞 特定非営利活動法人 心の健康相談室こだちのもり 「こだちのもり通信」

審査員特別賞 福井市啓蒙保育園 「ほのぼの」



最優秀賞

部門Ⅱ

主に関係機関、地域住民等幅広い読者を対象に法人等が発行している紙媒体の広報誌

利用者の人となりや暮らしが、よく分かる。ふり、自立への課題と解決

最優秀賞 社会福祉法人 足羽福祉会 「愛道 (あいどう)」

優秀賞 社会福祉法人 鷹山会 「悠・友・由 (ゆうゆうゆう)」

審査員特別賞 社会福祉法人 福泉会 「いずみ」

審査員特別賞 社会福祉法人 越前市社会福祉協議会 「越前市社協だより」



赤い羽根共同募金

共同募金運動は、70回目の運動を迎えました。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

平成28年度

福井県社会福祉協議会会長表彰

【敬称略・五十音順】

民生委員児童委員功労表彰(15名)

福井市	上阪 巖	福井市	菱田 宣夫
池田町	佐野 カヨ子	敦賀市	前田 信子
勝山市	嶋田 伊佐男	敦賀市	松永 栄三
福井市	島村 一彦	福井市	南 美代子
敦賀市	清水 進	池田町	村上 ちづ子
美浜町	武田 ますみ	福井市	八木 辰夫
越前市	中西 美和子	福井市	吉田 和雄
敦賀市	野波 比瑳子		

福祉委員功労表彰(15名)

大野市	猪野毛 英治	敦賀市	浜田 順子
坂井市	上杉 秋良	敦賀市	林 澄子
越前町	北 キヌ江	大野市	原田 信子
敦賀市	竹中 祥子	敦賀市	堀江 千代子
大野市	田中 茂子	敦賀市	又農 久壽
坂井市	堤腰 容子	敦賀市	三輪 美恵子
敦賀市	刀根 明美	敦賀市	本川 八重野
敦賀市	西田 直元		

社会福祉施設功労表彰(77名)

坂井市	池尾 周一	東尋坊ハイツ	
大野市	石田 幹雄	くつろぎの家	
福井市	石丸 如伸	福井県児童科学館	
福井市	伊藤 朋子	若越ひかりの村	
大野市	猪野 直美	ビハーラ大野	
越前市	岩崎 明憲	第3和上苑	
大野市	大井 麗子	一乗ハイツヘルパーステーション	
福井市	大下 快枝	コミュニティインターネットワークふくい	
南越前町	小川 とし子	ほのぼの苑	
坂井市	尾崎 司	双和会	
南越前町	笠島 治美	ほのぼの苑	
南越前町	桂川 千代子	ほのぼの苑	

坂井市	加藤 幸治	ライフかすみ	
福井市	亀井 久恵	若越ひかりの村	
越前市	亀間 妙子	一陽	
大野市	川端 一子	大野荘	
大野市	北川 葉子	福井県済生会聖和園	
大野市	北口 貴士	一乗ハイツ居宅介護支援事業所	
坂井市	木村 周平	湯池野ケアプランセンター	
大野市	木村 順子	ビハーラ大野	
大野市	桐林 千春	ビハーラ大野	
大野市	久保 真由美	一乗ハイツ	
大野市	黒崎 和代	大野和光園ショートステイ事業所	
越前市	小林 比呂美	第3和上苑	
福井市	小林 幸子	すみれ荘	
鯖江市	嵯峨崎 友華	ライフトレーニングセンター	
大野市	佐野 栄治	一乗ハイツ	
勝山市	島田 正子	九頭竜ワークショップ上野の郷	
大野市	正津 莉沙	特別養護老人ホーム大野和光園	
福井市	杉本 元将	あすわ児童発達支援センター	
南越前町	杉本 よし子	ほのぼの苑	
越前市	鈴木 志保理	第3和上苑	
大野市	高畑 久子	ビハーラ大野	
大野市	田中 ゆき子	一乗ハイツ	
福井市	田端 路代	足羽学園	
大野市	近森 照美	一乗ハイツ訪問入浴事業所	
福井市	塚谷 達夫	一乗谷友愛会	
福井市	辻岡 千賀子	コミュニティインターネットワークふくい	
越前町	辻川 寛子	ライトホープセンター	
坂井市	坪川 景香	東尋坊ロイヤルハイツ	
越前町	飛田 裕子	第三光が丘ハウス	
大野市	中村 嘉克	ビハーラ大野	
坂井市	南部 節夫	ウェルネス木村	
福井市	西田 勝俊	足羽利生苑 デイサービスセンター	
大野市	西田 美幸	大野荘	
越前市	橋本 達昌	一陽	

坂井市	長谷川 恵美子	ガーデンハイツ春江	
福井市	長谷川 弘美	あすわ就労支援センター	
福井市	長谷川 美千栄	あさくらデイサービスセンター	
敦賀市	波多野 佐代美	コンフォガーデン木村	
大野市	畑原 和子	一乗ハイム	
敦賀市	福井 恭子	白梅学園	
坂井市	堀田 智恵子	スプリングベルズ	
大野市	本多 けい子	ビハーラ大野	
大野市	松井 愛子	ビハーラ大野	
福井市	松井 恵子	足羽利生苑	
大野市	松田 宏子	一乗ハイツデイサービスセンター	
福井市	水島 貴大	すみれ荘	
大野市	水島 信子	ビハーラ大野	
福井市	箕輪 憲一郎	すみれ荘	
大野市	宮坂 美知子	ビハーラ大野	
勝山市	妙願 幸雄	九頭竜ワークショップ就労支援事業所	
福井市	村田 清	六条厚生会	
大野市	室谷 幸子	一乗ハイツ	
大野市	森田 ゆきえ	大野和光園デイサービスセンター	
大野市	森広 あさを	ビハーラ大野	
大野市	安岡 直美	ルンビニー花山	
大野市	安川 孝子	グループホームけいあい	
福井市	安野 光暢	足羽利生苑居宅介護支援センター	
大野市	安間 絹代	一乗ハイツ訪問看護ステーション	
越前町	山田 輝美	第三光が丘ハウス	
敦賀市	山本 道次	白梅学園	
南越前町	山本 緑	ほのぼの苑	
大野市	吉田 多美	一乗ハイツ訪問看護ステーション	
大野市	四方 康代	ビハーラ大野	
福井市	萬 美子	あすわ地域生活支援センター	
越前町	渡辺 章子	第二光が丘ハウス	

社会福祉施設功労表彰(保育)(22名)

福井市	五十嵐 光恵	西藤島保育園	
-----	--------	--------	--

福井市	泉	七 絵	いづみこども園
福井市	伊藤	由佳	本郷保育園
大野市	稲山	久子	いなやま保育園
福井市	大川	桂子	森田東保育園
鯖江市	大久保	恵美子	草の実保育園
福井市	加藤	朗子	いづみこども園
福井市	河嶋	澄美	鹿苑第二保育園
福井市	岸本	倫子	牧島保育園
福井市	坂井	浩子	鹿苑第一保育園
鯖江市	清水	真菜	吉江保育園
福井市	高崎	実鈴	八幡保育園
永平寺町	多田	勝代	松岡東幼児園
美浜町	田辺	英子	せせらぎ保育園
福井市	藤井	康子	鶴保育園
福井市	藤澤	百合子	社保育園
大野市	松田	明子	和泉保育園
鯖江市	水間	恵子	草の実保育園
勝山市	山内	理恵	平泉寺保育園
福井市	山崎	智佐江	鹿苑第一保育園
福井市	山下	数恵	鹿苑第二保育園
鯖江市	山田	佳代	鯖江すみれ保育園

社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労表彰 (36名)

若狭町	青池	智子	若狭町社会福祉協議会
福井市	伊藤	敬子	松本地区社会福祉協議会
敦賀市	伊藤	千景	敦賀市社会福祉協議会
若狭町	井上	美佳	若狭町社会福祉協議会
若狭町	榎本	三恵子	若狭町社会福祉協議会
敦賀市	大野	恵美子	南地区社会福祉協議会
若狭町	岡田	恵美	若狭町社会福祉協議会
福井市	奥出	邦夫	大安寺地区社会福祉協議会
越前市	奥村	武男	越前市身体障害者福祉連合会
福井市	加藤	武茂	福井市遺族連合会
福井市	加藤	武敏	湊地区社会福祉協議会
福井市	加藤	典子	福井県社会福祉協議会
福井市	倉内	加代子	西藤島地区社会福祉協議会
大野市	黒田	宗雲	阪谷地区社会福祉協議会

永年勤続功労表彰 (20名)

福井市	小林	馨	西藤島地区社会福祉協議会
若狭町	清水	武久	若狭町社会福祉協議会
福井市	田島	雄二	福井県社会福祉協議会
若狭町	田辺	隆明	若狭町社会福祉協議会
福井市	谷口	良子	福井市介護者家族の会かたらい会
敦賀市	鳥羽	英夫	敦賀市社会福祉協議会
越前市	中條	正夫	障害者友の会いまたて
あわら市	仲村	唯史	あわら市社会福祉協議会
敦賀市	橋本	輝男	敦賀市社会福祉協議会
若狭町	橋本	朋美	若狭町社会福祉協議会
敦賀市	橋本	正幸	北地区社会福祉協議会
福井市	藤田	雄次	大安寺地区社会福祉協議会
福井市	武藤	功士	福井県社会福祉協議会
若狭町	松村	美津恵	若狭町社会福祉協議会
南越前町	三田村	壽恵	南越前町社会福祉協議会
高浜町	村松	清美	高浜町社会福祉協議会
福井市	森下	龍子	順化地区社会福祉協議会
若狭町	藪ノ内	洋子	若狭町社会福祉協議会
敦賀市	山口	操	北地区社会福祉協議会
福井市	山越	喜一	福井市肢体障害者協会
高浜町	山本	勝則	高浜町社会福祉協議会
若狭町	渡辺	純子	若狭町社会福祉協議会

大野市	一乘	公博	ビハラ大野
大野市	一乘	淳子	一乘ハイツ
大野市	一乘	玲子	一乘ハイツ
福井市	伊藤	智朗	福井県和敬学園
大野市	北村	たえ子	一乘ハイツ
大野市	北村	智見	一乘ハイツ
永平寺町	小林	政広	永平寺町社会福祉協議会
勝山市	齋藤	香代子	大日園
福井市	佐藤	栄子	山翠苑
坂井市	嶋田	貴美	坂井市社会福祉協議会
勝山市	清水	孝子	大日園
勝山市	友安	了純	大日園
越前町	橋谷	美佐江	越前町社会福祉協議会

優良ボランティア表彰〈個人〉 (14名)

大野市	畑原	幸三	一乘ハイツ居宅介護支援事業所
坂井市	花房	繁永	坂井市社会福祉協議会
福井市	林	恵子	社保育園
福井市	廣部	喜寛	福井県社会福祉協議会
越前町	水嶋	康善	越前町社会福祉協議会
大野市	武藤	美紀子	一乘ハイツ
福井市	山本	晶代	本郷保育園

優良ボランティア表彰〈団体〉 (15団体)

福井市	いちのすけ文庫
坂井市	公園台福祉の会
永平寺町	光明寺にこにこ会
永平寺町	サークルかさじぞう
福井市	咲良会
福井市	手話サークルかめさん
大野市	手話サークル名水
坂井市	高椋西部ふくしの会
永平寺町	谷口なかよし会
永平寺町	ボランティアグループ
永平寺町	栃原ふれあいサロン
永平寺町	ボランティアグループ
永平寺町	Bイメージ
永平寺町	東古市うらら会
永平寺町	ボランティアグループ
坂井市	ふれあいサロン京善
永平寺町	ボランティアグループ
坂井市	ふれあい東部
永平寺町	山・諏楽しみ会
越前町	ボランティアグループ
越前町	丹羽建設鋼業株式会社

社会福祉事業協助者〈感謝〉 (1団体)

越前町	丹羽建設鋼業株式会社
-----	------------